

# ごあいさつ

大学院文学研究科長

山根耕平

大学院研究紀要第5号が発刊されました。単著と共著を合わせて10本の研究論文が掲載されています。先生方と院生の労作に敬意を表します。

今年の紀要には、イリノイ大学名誉教授であり、現在、UCLAバークレー校の教授であるラリーヌッチ教授に寄稿いただきました。道德教育の研究で著名なヌッチ先生からの寄稿論文は、本紀要にとってもありがたいことだと思っています。

先生には昨年夏、1ヶ月、本大学院の招へい教授として大学院生対象の講義や講演会をしていただきました。また、本学児童教育学科主催の国際フォーラムのシンポジウムにおいては、アメリカにおける小学校の学力問題について話題提供をしていただき、他の韓国、カナダからの報告とあわせて、たいへん興味深いシンポジウムとなりました。紙面を借りてお礼申し上げたいと思います。

今回の紀要では、道德教育、心理学、日本語教育、等の分野の研究が10本、掲載されていますが、そのうち、教員と院生・研究生との共著が5本あることも、今回の紀要の特徴で、院生・研究生の高い研究意欲を評価したいと思います。今後の研鑽にも期待しています。先生方の熱心なご指導にお礼を申し上げます。ただ、今回、心理学関係の論文が多く、教育学関係の論文が少ないのが少し残念な気持ちがありますが、大学院には、多く研究分野の先生方がおられるので、次号での寄稿を期待したいと思います。